



平成 29 年 9 月 22 日

各 位

会 社 名 I N E S T 株 式 会 社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 上 村 陽 介  
(コード番号 3390 東証 JASDAQ)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 片 野 良 太  
(TEL : 03 - 6892 - 3864)

### 当社元役員による不正行為の疑いに関するお知らせ

今般、誠に遺憾ながら、当社の元役員による不正行為の疑いが生じたので、お知らせいたします。当社の株主・投資家の皆様をはじめ、取引先および関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことに、深くお詫び申し上げます。

現在、当社は当該事実について調査中であり、公表すべき事実が確定し次第、速やかに開示いたします。

#### 1. 本件の概要

昨日（平成 29 年 9 月 21 日）、代表取締役であった元役員より、平成 24 年頃から断続的に当社および当社子会社（以下、当社グループ）が取引先に支払った金銭の一部について、不正に金銭を受領していたとの自己申告がありました。申告によれば、不正行為の合計金額は約 100 百万円とのことであります。

#### 2. 今後の対応

本件発覚後、速やかに社内調査を開始しており、本日開催の取締役会にて、事実関係の調査究明のために社外監査役 2 名を含む内部調査委員会を設置することを決議いたしました。本内部調査委員会は、本件の事実調査および原因究明、業績に与える影響の調査、元役員への対応方針および再発防止策の提案、元役員による自己申告内容以外の他の類似行為の有無の確認等をその対象とし、平成 29 年 9 月 25 日までに発足させ、1 ヶ月程度の期間において調査を行い、調査完了後速やかに当社に調査結果を報告します。当社は、本内部調査委員会による報告後速やかに、調査結果を開示致します。また、第三者委員会につきましても必要に応じて設置を検討しております。

なお、元役員は本件に関する調査に全面的に協力する意思を書面にて誓約しており、併せて本日までに、当社に対し、当社グループの損害額が確定した際に充当する資金として現金 60 百万

円を預け入れているほか、元役員が保有する有価証券等について担保設定の手続きを進めております。元役員に対する法的措置等については、内部調査委員会の結果等を踏まえ、検討する予定です。

### 3. 業績に与える影響

平成30年3月期および過年度決算に与える影響につきましては、内部調査委員会による調査結果を踏まえ、確定次第速やかにお知らせいたします。

以 上